比類無き技術力はリペアの次世代を担う!

SUPER HARDCOAT

塗装の仕上がりの美しさと品質を更に高めることを 目的とした2液タイプのアクリルウレタンスプレーです。

スーパーハードコートは乾燥が早く、塗膜完全硬化後は耐候性・耐溶剤性が向上します。 また、スプレー噴霧(ミスト)が細かく、レベリング性が高いのでツヤむらになりにくく 美しい塗装面に仕上げることができます。



塗膜の耐候性・耐溶剤性がUP!



2液反応硬化型アクリルウレタン樹脂塗料

スーパーハードコート

手軽に吹きつけ塗装ができる2液タイプのアクリルウレタンスプレーです。 リペアカラースプレーの仕上げ用として「ツヤありクリヤー」「ツヤ消しクリヤー(3分艶)」 「ツヤ消しクリヤー(全ツヤ消し)」の3タイプをご用意しています。

火気厳禁

第1石油類 126ml 危険等級 Ⅱ

詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご用意しておりますので、お気軽にお問合せください。

用途

サッシ、門扉、手すりなど アルミ・スチール製品 (ただし非鉄金属直接塗装は除く)

標準塗り面積●

0.6~1.0㎡(2回塗り)

可使時間(有効時間)

主剤と硬化剤の混ざった塗料は徐々に硬化反応が始まりますので、 硬化剤の入った容器を破壊後12時間(20°C)以内に使いきってください。

- EIVEST -

乾燥時間

初期乾燥 30分 初期硬化乾燥 60分 硬化乾燥 78時間 (気温20℃・湿度65%) 塗り重ねは10~20分後

※ 冬期5℃以下の気温では硬化反応が 大幅に遅れますので塗装しないでください。

2液反応硬化型アクリルウレタン樹脂塗料

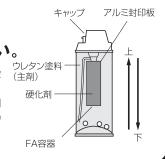
REPAIR PAINT SERIES

スーパーハードコート

使 用 方 法

■ 最初に60~120秒程、よくふってください。

主剤の中のツヤ調整剤が沈殿していることがありますので、容器の中のアルミ封印板を割る前に、必ず上下に60~120秒程よくふってください。



2 缶を垂直にして、噴出口部分を ウエスなどでおおい、レバーが下面に当たるまで、 しっかり押し切ってください。

最初にレバーをしっかり押し切ることにより、硬化剤入り容器に穴が開き、硬化剤が缶内に噴出されます。

※塗料が噴出しますので、押し切ったら すぐにレバーから指を離してください。



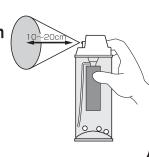
3 缶を垂直にした状態で 15秒程放置した後、 再度缶をよく ふってください。

硬化剤と主剤(塗料)とを混ぜるために、40~50秒程よくふってください。



4 吹き付けは、 塗装面から10~20cm 離してスプレーして ください。

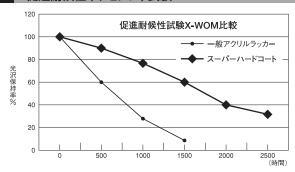
塗装面から10~20cm離し、 塗る面に対して平行に移動しな がら3~4回くらい、10~20分 間をおいて塗り重ねてください。



試験データ

項目	規格	試験方法	結果
容器の中での状態	かき混ぜた時硬い塊がなくて一様になること	JIS K 5600-1-1	合格
乾燥性	硬化乾燥が10時間以内(23℃)	JIS K 5600-1-1	合格
塗装作業性	エアゾールの吹付け作業に支障のないこと	JIS K 5600-1-1	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であること	JIS K 5600-1-1	合格
塗膜の色	見本品と比べて差異が少ないこと	JIS K 5600-4-3	合格
ポットライフ	23℃、12時間にて、塗装作業に支障がなく、 塗膜の外観に異常のないこと	JIS K 5600-2-6	合格
常温貯蔵安定性	6ヶ月の貯蔵にて異常のないこと	JIS K 5600-2-7	合格
隠蔽力	見本品と比べて、隠蔽力に差異が少ないこと	JIS K 5600-4-1	合格
60度光沢度	85以上	JIS K 5600-4-7	合格
鉛筆引っかき値	F以上	JIS K 5600-5-4	合格
耐屈曲性	3mm φ 180°異常のないこと	JIS K 5600-5-1	合格
耐衝撃性	300g 1/2R 50cmで異常のないこと	JIS K 5600-5-3	合格
不粘着性	布目の跡がないこと	JIS K 5600-3-6	合格
耐水性	23℃水道水浸漬30日間で異常のないこと	JIS K 5600-6-2	合格
耐湿性	50℃ 湿度95%以上 48時間で異常のないこと	JIS K 5600-7-2	合格
促進耐候性	1000時間照射、ハガレ・ひび割れがなく フクレ・変色・光沢の低下が少ないこと	JIS K 5600-7-7	合格
耐揮発油性	試験用揮発油1号に24時間浸しても異常のないこと	JIS K 5600-6-1	合格
耐アルカリ性	5%NaOH浸漬23℃×24時間で異常のないこと	JIS K 5600-6-1	合格
耐酸性	5%H2SO4浸漬23℃×24時間で異常のないこと	JIS K 5600-6-1	合格
付着性(クロスカット法)	分類2以下	JIS K 5600-5-6	合格

促進耐候性(キセノン)試験



使用上の注意

【目立たない部分でためし塗り】

色・頓射状態・乾燥性・下地への影響・付着性などをよく調べて、異常がないかを確かめてから塗ってください。 【ちぢみ(しわ状)に関する注意】 (スーパー)・ドコート(タ液タイプ)1のみの塗り重ねでは問題ありませんが、他の塗料(一般エアーソール漆料)

との組み合わせ塗装には注意が必要です。説明書をよく読んでお使いください。

【開缶後の可使時間(有効時間)を、お守りください】

主剤が硬化剤と混ざり合うと徐々に硬化反応が始まります。硬化が促進するとブツがでたりゲル状になるため、翌日スプレーが吹きつけできる状態であっても正常な塗膜を形成しない恐れがあります。 開缶後は、その日の内(20℃ 12時間以内)に使いきり、翌日のスプレー塗布は、しないでください。

【廃棄方法】

容器を捨てる際には、必ず火気のない風通しのよい屋外で、中の塗料とガスを完全に(噴射音が消えるまで)抜き、 内容物や容器は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託して廃棄してください。

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

①炎や火気の近くで使用しないこと。 ②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。 ③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光のあたる所や火気等の近くなど、温度が40度以上となる所に置かないこと。 ④火の中に入れないこと ⑤使い切って捨てること。 高圧ガス: DME/LPG